

会津大学・月火星箱庭構想によるローバ走行会（参加・見学会）のお知らせ

1. 概要

会津大学では、今後の月や火星探査で用いるローバなどの走行や遠隔制御等の性能評価に役立つ走行シミュレーターや遠隔制御システム等の開発、また探査ロボット取得データの処理アルゴリズムの研究、それら開発と研究機会を通じた人材育成や、新しい産業界とのコラボレーションを創出する目的で、「月火星箱庭構想」を進めています。この度、この構想に基づく活動の一環として、福島ロボットテストフィールド（RTF）に直径約 22m のクレータ地形を作成しました (<https://u-aizu.ac.jp/information/post-20240159.html>)。その内部に月土壌に近い特性の物質を敷設しています。今回、クレータで覆われている月面環境に近い条件でローバの走行・遠隔制御実験を行うイベント（走行会）を行います。

このイベント参加者を募集します。多くの皆様のご参加をお待ちしています。学生を含む研究関係者、企業からの参加共に可能です。参加費用はかかりませんが交通・宿泊等費用は各自でご負担ください。ご参加いただける方は以下のフォームから入力をお願いします。お手数ですが同じご所属でも、お一人ずつのエントリーをお願い致します。

なお学生の方には旅費の助成が可能な場合があります。希望される方は、入力フォームに希望を入力ください。

2. 参加形態

見学・体験のみでも、各自でローバを持ち込んでの走行も可能です。今回のイベントはオンサイトのみでの実施となります。

3. 開催日

2025/02/27 と 02/28 の 2 日間

イベントは同じ内容で 2 日間実施予定ですが、片方のみ、または両日の参加も可能です。2 日目の午前中のみ、走行会イベントの前にポスターとデモ形式で会津大での関連研究紹介を行います。研究紹介パートへの参加は任意で、午後のイベントのみの参加も可能です。

4. アジェンダ（天候等の理由により変更になる可能性があります）

2/27（1 日目）

10:00-12:00 LOC 準備作業

<昼休憩>

- 12:45-13:00 参加者集合・受付
- 13:00-13:20 「月火星箱庭教育プログラムによる宇宙情報系人材の育成基盤構築」活動紹介
- 13:20-13:40 「月面ローブ等の遠隔操縦実験に向けた データ通信・可視化システム確立と、RTF 利活用への展開」活動紹介
- 13:40-14:00 クレータ地形への移動
- 14:00-14:15 クレータ地形見学/走行会ルート説明
- 14:15-16:00 クレータ走行会と遠隔走行（通信遅延走行）体験
- 16:00-16:30 シミュレータ走行会
- 16:30-16:45 イベントサマリ
- 16:45 解散

2/28（1日目）

- 9:00-11:00 会津大での関連研究紹介（ポスター展示・デモなど実施予定）

<昼休憩>

- 12:15-12:30 参加者集合・受付
- 12:30-12:50 「月火星箱庭教育プログラムによる宇宙情報系人材の育成基盤構築」活動紹介
- 12:50-13:10 「月面ローブ等の遠隔操縦実験に向けた データ通信・可視化システム確立と、RTF 利活用への展開」活動紹介
- 13:10-13:30 クレータ地形への移動
- 13:30-13:45 クレータ地形見学/走行会ルート説明
- 13:45-15:30 クレータ走行会と遠隔走行（通信遅延走行）体験
- 15:30-16:00 シミュレータ走行会（並行して LOC 撤収作業）
- 16:00-16:15 イベントサマリ
- 16:15 解散（LOC は 17:00 まで撤収作業後に解散）

5. 参加希望入力フォーム <https://forms.gle/DDf6VCLtLcstwiPZA>

または QR コードから



6. 走行ルートの情報

走行ルートは RTF 内に設置されたクレータ地形（15 度および 30 度の傾斜面、クレータ底面およびその周辺の平坦地で、どちらも土壌表面となります）。ローバを持ち込まれる方は、舗装された路面ではない点、ご注意ください。また、ローバの持ち込みに際しては RTF へローバのサイズ、仕様など情報をインプットいただく必要があります。ご理解をお願いいたします。

7. 当日の注意点

- ・屋外の土壌面上での見学・体験等があり冬季の実施のため、暖かく作業に適した、汚れても良い服装・靴でご参加ください。屋外ではヘルメットを着用いただきます。ご自身でお持ちいただくか、もしくは RTF から借りることも可能です。
- ・RTF は南相馬と浪江町に施設がありますが、今回イベントを実施するのは南相馬の施設です。
- ・RTF およびその周辺には昼食を取れる施設がありません。必要な方は各自昼食を持参ください。イベントを実施する会議室での飲食は可能です。

8. 本イベントは以下の事業・活動の一環として実施しています

- ・文科省宇宙航空科学技術推進委託費
- ・福島県産学連携宇宙研究開発支援事業費補助金事業
- ・月惑星探査アーカイブサイエンス拠点

9. その他

- ・RTF へのアクセス：RTF の Web ページを参考ください
<https://www.fipo.or.jp/robot/>
- ・JR 最寄り駅からのバス時刻表
https://touhoku-access.com/route_fukushima.php
- ・走行エリア(クレータ地形)の写真
<https://u-aizu.ac.jp/information/post-20240159.html>

10. 問い合わせ先

会津大学 復興創生支援センター 先端 ICT ラボ(LICTiA)

鈴木 崇正

e-mail: taka-su@u-aizu.ac.jp